

# 営農経済トピック

No.618(2020.4.27)

## 今週のメニュー

- T A C通信
- 青果物の市場概況
- 「J A - T A Cパワーアップ大会」取組事例紹介
- マルハナバチの適正利用について
- 使える作物が増えました！殺虫剤「ウララDF」について
- 気象情報
- 実証農場情報
- J Aみどりの風

### 酪農畜産課 Facebookのご紹介

**New** 酪農畜産課Facebookページ

<https://www.facebook.com/zennoh.gunma.rakunouchikusan/>

渋川家畜市場Facebookページ

<https://www.facebook.com/zennoh.gunma.shibukawa/>

畜産情報の発信をおこなっています  
ぜひ「いいね」をお願いします！



## T A C通信 (561号)

日本農業新聞や日本農民新聞等の各媒体でT A Cの活動が紹介されています。

全農ウィークリー (Vol.921) において、3月23日~25日にJ A全農ぐんま園芸作物生産実証農場でおこなわれた作物栽培技術研修会の様子が紹介されておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.zennoh-weekly.jp/wp/article/8195>

詳細は別途資料をご覧ください

## 青果物の市場概況

品名			4月13日		4月18日		4月20日		4月25日	
			高値	安値	高値	安値	高値	安値		
ほうれん草	(200g)	袋	146	~	70	124	~	60		
ふき	(4kg)	DB	1,512	~	864	1,404	~	864		
山うど	(2kg)	DB	1,512	~	432	1,404	~	432		
にら	(100g)	束	63	~	49	63	~	49		
きゅうり	(5kg)	DB	1,944	~	756	1,944	~	648		
なす	(400g)	袋	227	~	151	227	~	151		
トマト	(4kg)	DB	1,512	~	648	1,512	~	648		
ミニトマト	(200g)	パック	124	~	65	108	~	65		
いちご	(300g)	パック	346	~	173	346	~	173		
小玉すいか	(6玉)	DB	4,860	~	2,700	4,536	~	2,700		

# 「令和元年度 群馬県 J A - T A C パワーアップ大会」 取組事例紹介

前号に引き続き「令和元年度 群馬県 J A - T A C パワーアップ大会」（2020/2/14開催）受賞者の取組事例をご紹介します。  
本日は紹介するのは J A 碓氷安中 営農課 飯塚良太さんによる、「新たなブランド「しろなす」の取り組み」です。

## 「しろなす」提案の背景

5年前、東京卸売市場での情報交換会で仲卸業者から「しろなす」の提案を受けたことがきっかけ。元々黒なす生産者は篤農家が多く、技術力が高いため新品種にも対応可能ではないかと考えた。

黒なすの出荷・調整作業は時間がかかり(600本/10aで作業員1名の場合、約6時間)、高齢化する生産者には負担が大きい。また管理作業等に追われなす以外の作物まで手が回らないため、もう少し無理なく栽培できる作物が求められていた。

## 「しろなす」作付けのメリット

1. 黒なすと比較すると剪定作業の負担が小さい
2. 黒なすと比較すると収穫量が少ないため、作業にゆとりができる
3. バラ出荷が可能であるため、袋詰め作業の手間が軽減できる

## ブランド化に向けた取り組み

なすの品種は多く、しろなすだけでも多岐にわたる。そこで産地と品物の差別化をはかるため、愛称を公募した。また、消費者は「しろなす」自体になじみが薄いため、スーパーで手に取ってもらえるように「しろなす」を使ったレシピを作成、消費者に向け P R をおこなった。

## 担い手の成果・評価

「しろなす」の収穫量は約240kg/10aと比較的少ないが、単価が高く安定しているため、10aあたり約10万円の収入が見込める。黒なす栽培を諦めざるを得なかった農家より、新たなブランドを担っている自覚が芽生え、生きがいをもって農業を続けられるとの声をもらった。

一方で、黒なすと比べて果皮に傷がつきやすく、また傷が目立ちやすいため、細やかな栽培管理が重要になる。また、「しろなす」は栽培技術が確立されておらず、栽培を始めるにあたって不安があるとのこと。

## J A にとっての成果

高い技術があっても体力不足で規模縮小を考える篤農家の離農を防ぐことができた。

また、生産者だけでなく市場・スーパー等からも理解を得られ、「しろなす」を導入した平成26年度から販売金額ベースで20倍、取り扱い重量ベースで約27倍となった。



出典：東京青果株式会社 H P  
詳細は別途資料をご覧ください

## マルハナバチの適正利用について

花粉交配に利用されているセイヨウマルハナバチ及びクロマルハナバチについて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、海外で増殖されているマルハナバチの輸入が一部で滞っています。

このため、マルハナバチの需給が不安定になっており、この状況は今後も継続する恐れがあります。

マルハナバチを大事に、かつ有効に使っていただくためには、

- マルハナバチが働きやすいハウス内の環境づくり(温度管理等)
- マルハナバチの適正な管理(適切な給餌等)

等が必要となります。



詳細は別途資料のリーフレット(農林水産省作成)をご参考下さい

お問い合わせ先

園芸部 園芸資材課

TEL : 027-220-2291

## 使える作物が増えました！殺虫剤「ウララDF」について

殺虫剤「ウララDF」についてご紹介します。既存剤と異なる作用性を有し、ローテーション防除に最適です。

令和2年4月22日付けで登録拡大があり、さらに多くの作物で使えるようになりました！

### 【作物名の追加】

「かき」、「ししとう」、「オクラ」、「しゅんぎく」、「未成熟とうもろこし」、「ズッキーニ」、「パセリ」、「てんさい」、「こんにゃく」、「うり類(漬物用)」、「にがうり」、「さやいんげん」「さやえんどう」「実えんどう」、「かぼちゃ」

### 【特長】

●既存剤と異なる作用機作！（IRACコード：29）

●浸達性、浸透移行性に優れます！

展葉する新葉に寄生するアブラムシ類も防除ができます。

●速効的な吸汁阻害作用！

アブラムシが本剤を摂取すると、速効的に吸汁活動が阻害されます。（衰弱して茎葉から脱落するまでに2～3日かかります。）

●優れた残効性と耐雨性！

本剤は葉内で適度な安定性を持ち、2～3週間の残効性があります。また、耐雨性も良好で、これは有効成分が散布後速やかに葉内に取り込まれるため、降雨による流亡で効果を減じることが少ないためと考えられます。

使用する際はラベルを確認し、最新の登録内容に従ってください

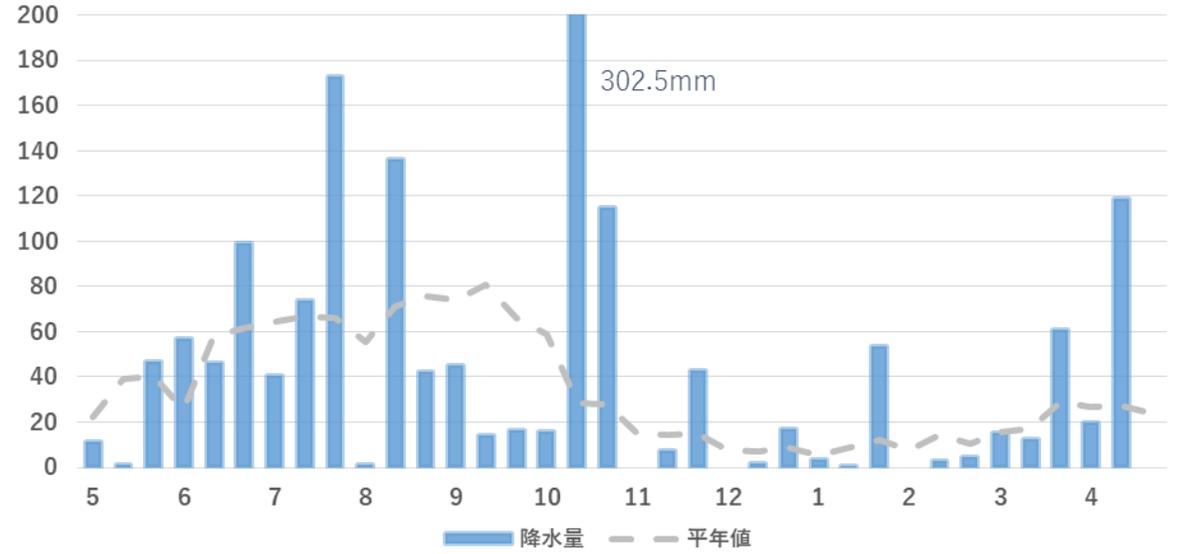
お問い合わせ先

生産資材部 肥料農薬課

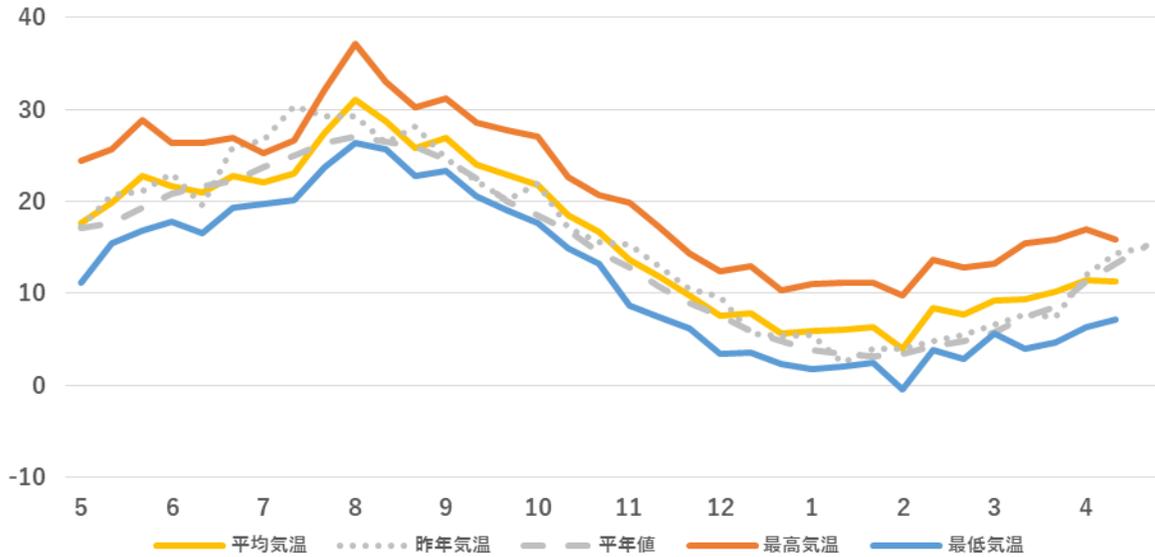
TEL：027-220-2301

気象情報  
前橋 (標高112m)

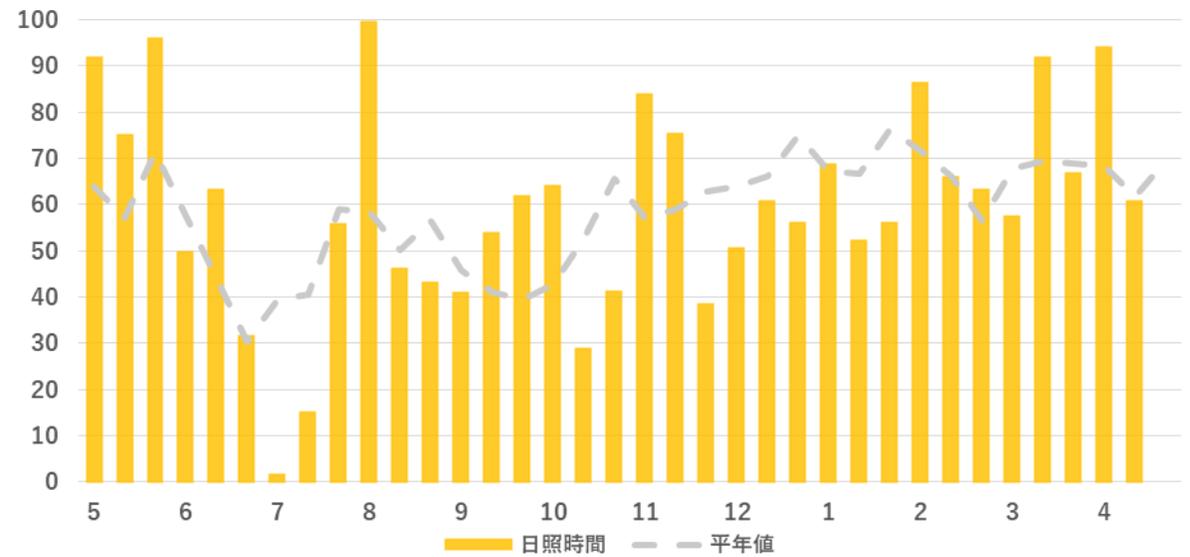
年間降水量 (mm)



年間平均気温 (°C)

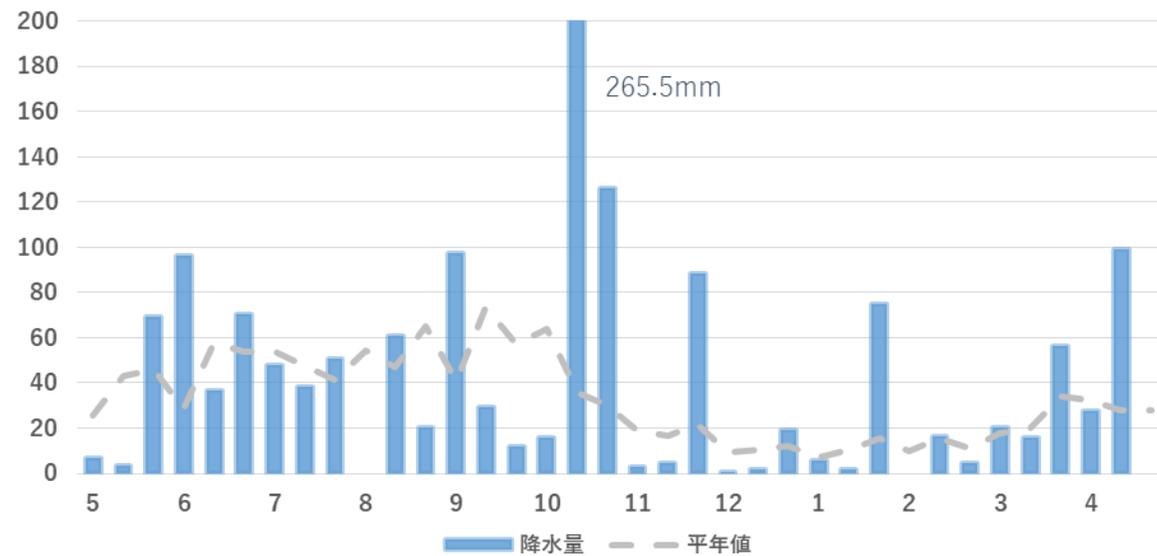


年間日照時間 (h)

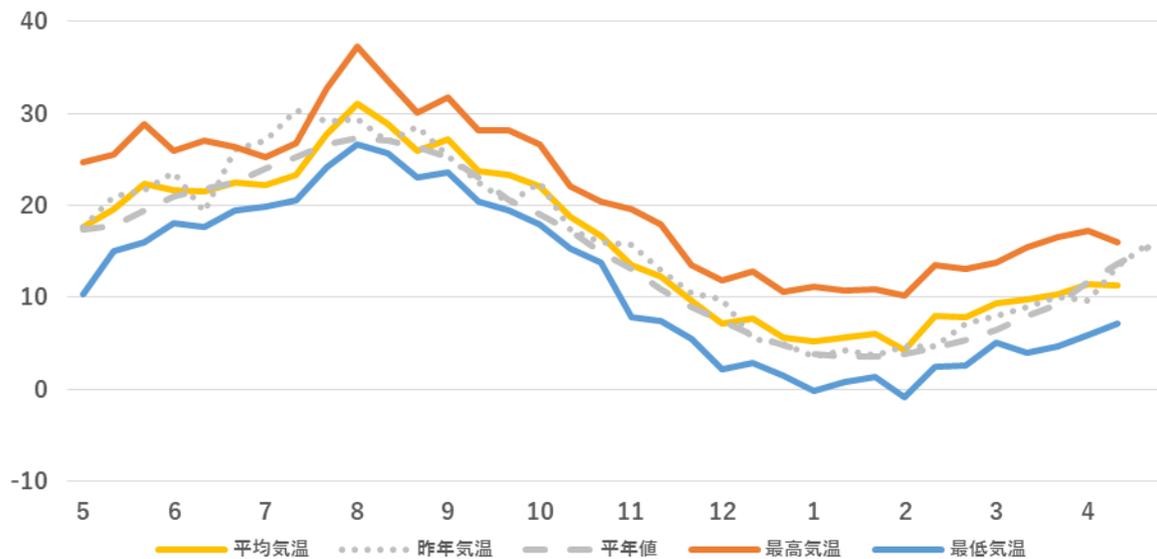


気象情報  
館林 (標高21m)

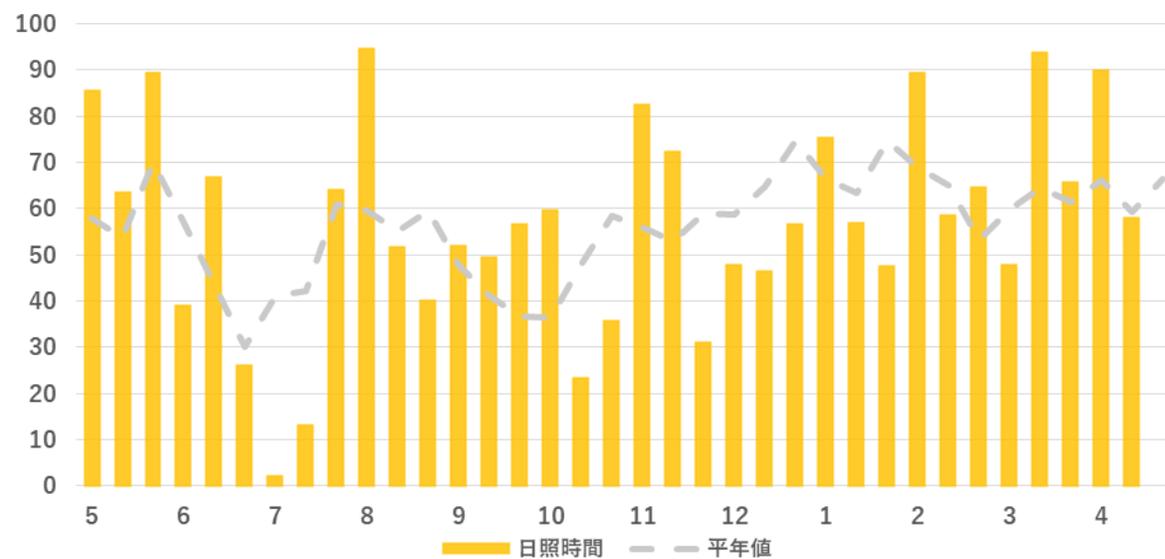
年間降水量 (mm)



年間平均気温 (°C)

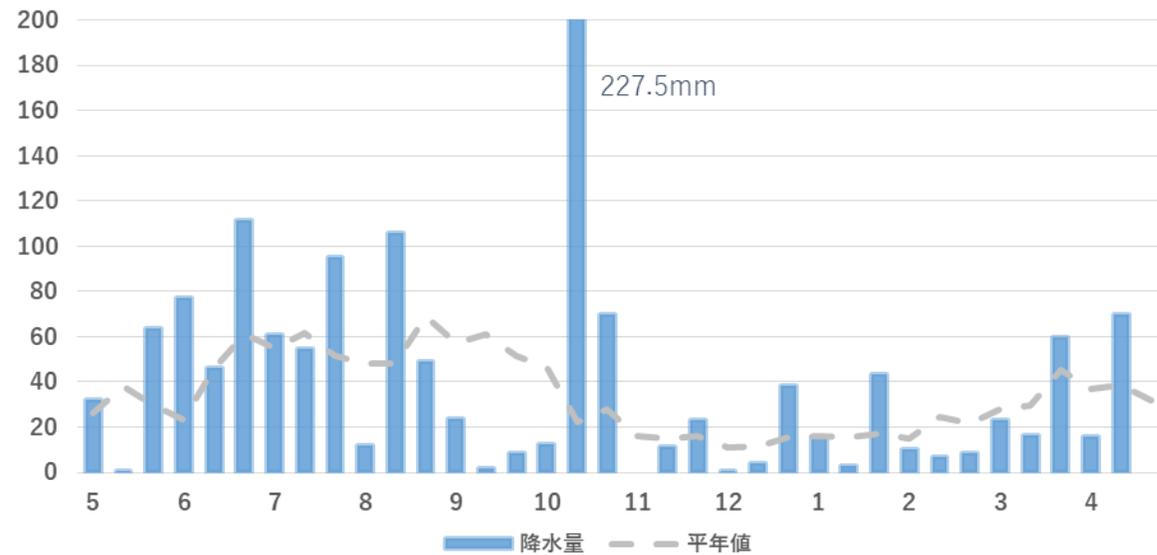


年間日照時間 (h)

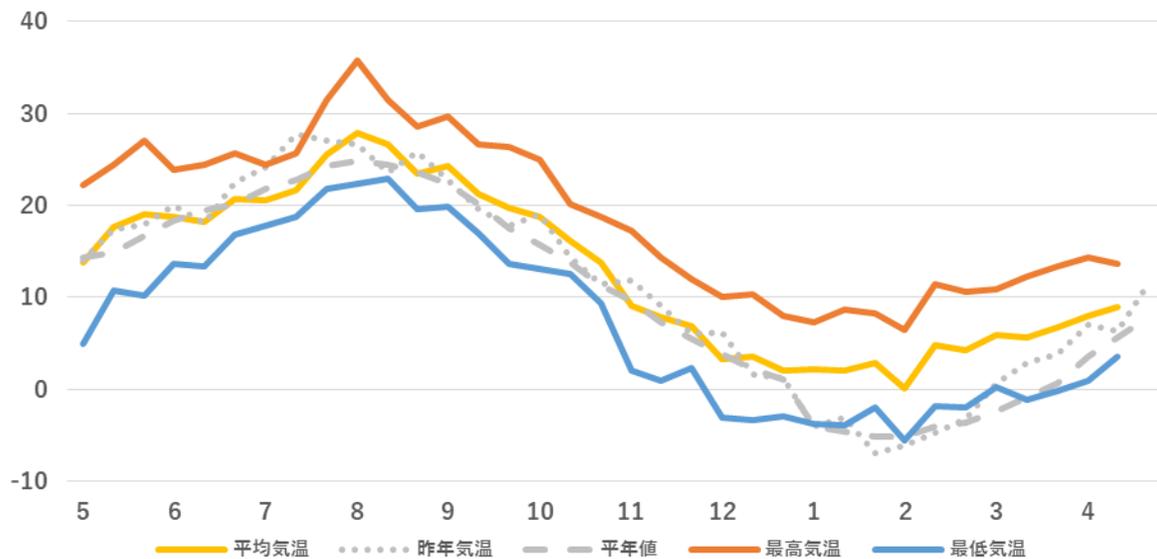


気象情報  
沼田（標高439m）

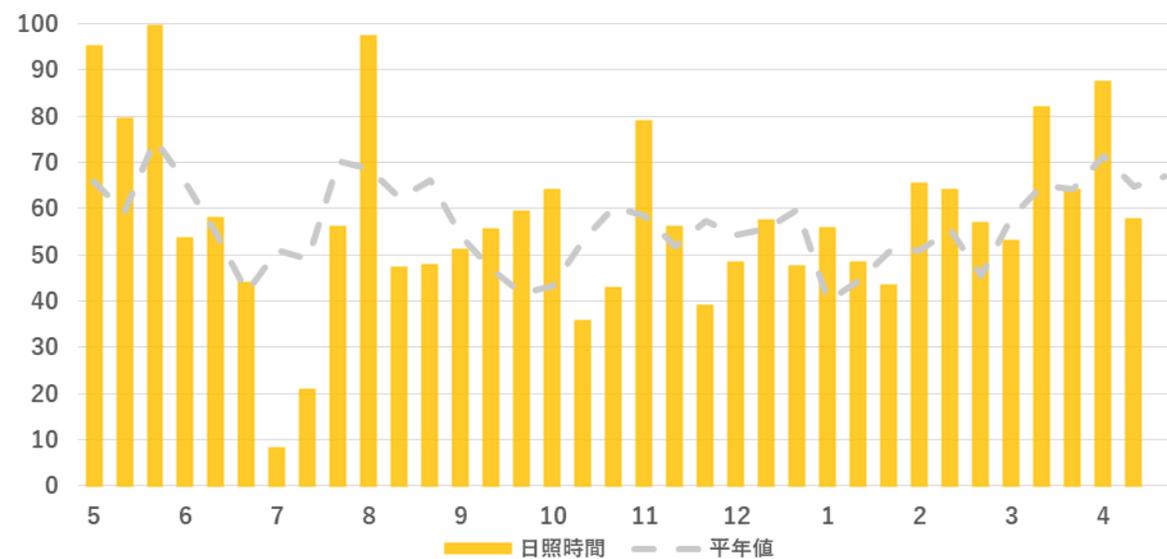
年間降水量 (mm)



年間平均気温 (°C)

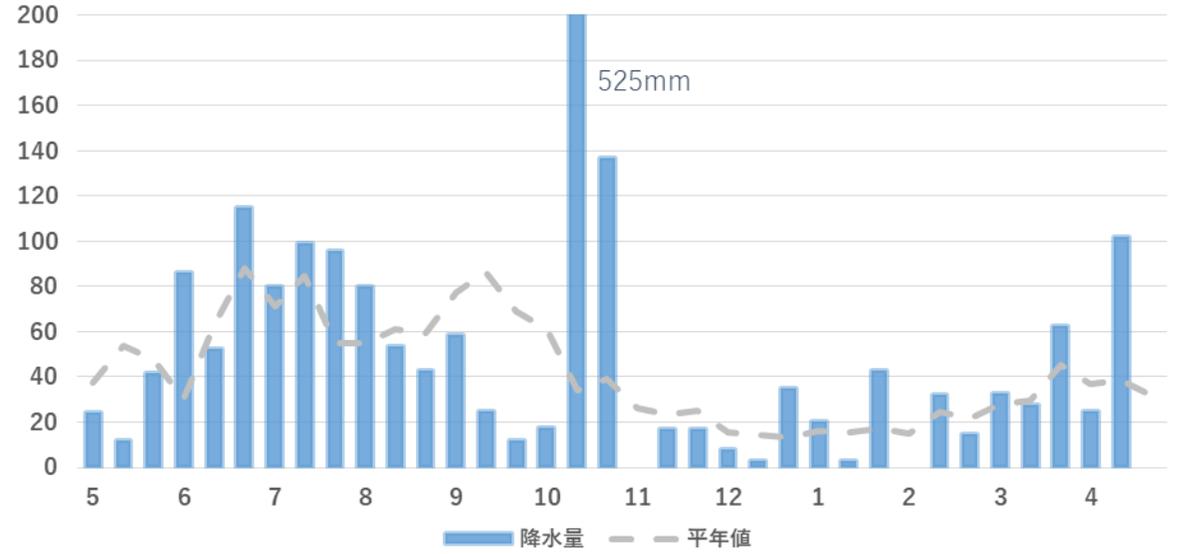


年間日照時間 (h)

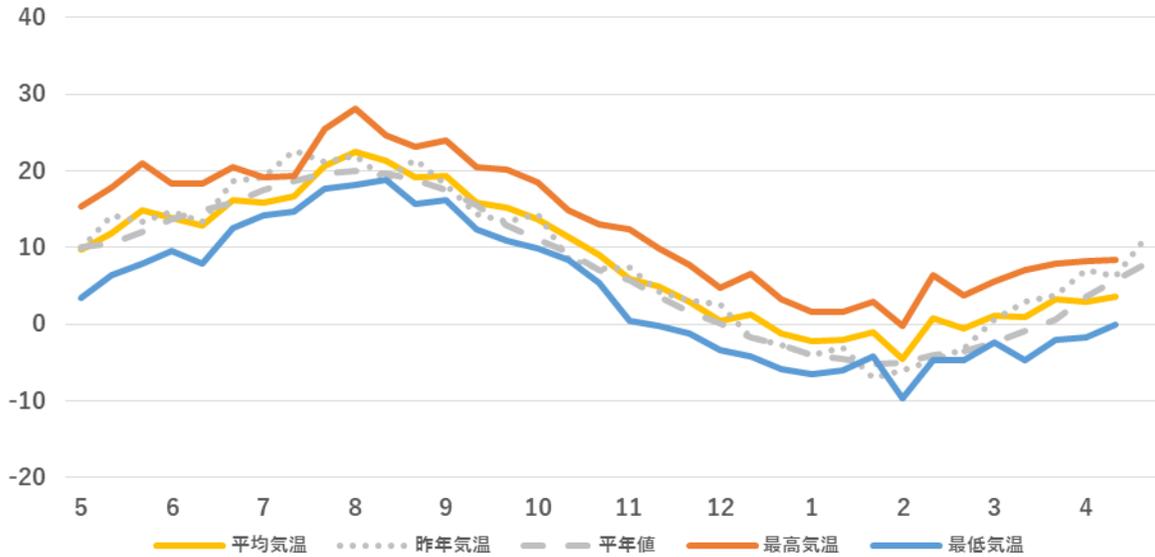


気象情報  
田代 (標高1,230m)

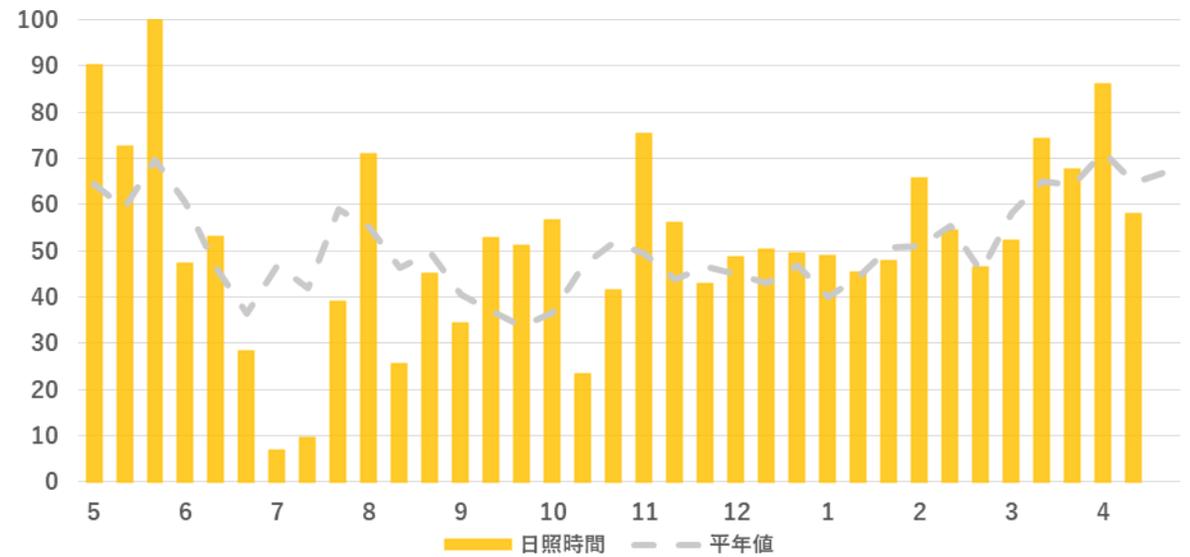
年間降水量 (mm)



年間平均気温 (°C)



年間日照時間 (h)



## 実証農場情報

キュウリ・ナスをはじめとした施設野菜の栽培状況やGAPへの取り組みなど、園芸作物生産実証農場の今をご紹介します。

- 促成キュウリ（定植：1/16）「勇翔」「聖真」
- 半促成ナス（定植：2/5）  
「式部」「黒福」「あのみり2号」「輝楽」  
タキイ種苗試験品種「No.501」「No.559」
- ミニトマト（定植：3/17）※ういずOne  
「アルル」「キリちゃん」「サンオレンジ」
- ハウスエダマメ・トウモロコシ（定植：3/13,18,25）

### キュウリ

- ・先週に比べ日射量が3割程度減少しており、収穫量が100Kg台の日が散見される。
- ・果実の成長速度を速めるため、日中の飽差を低く設定することを検討。

### ナス

- ・先週から追肥（パワーエース）を開始、タキイ試験品種の先端部分肥大など反応が出ている模様。

### ミニトマト

- ・果実の着色が始まっている。

（調査日：4月24日）



### 編集後記

積読になっていた「新もういちど読む山川世界史」を消化しはじめました。今は古代ギリシア史を読み進めています。この頃からオリンピックの起源であるオリンピュアが開催されていますが、大会の様子を描いた壁画から、その当時は左足と左腕・右足と右腕を同時に出す走り方がメジャーだったことが判明しているようです。

## JAみどりの風

旬のおいしい野菜や果物をご紹介します。新鮮で安心・安全な農産物を販売するJAの直売所、農家の奥さま直伝のレシピ等も必見！

群馬テレビで放送中！

### ■本放送

毎週月曜日 21:00～21:30

### ■再放送

毎週日曜日 8:00～8:30

### 今週の放送予定

#### 第1413回 おうちで楽しむ野菜と花！ 春の花木流通センター

放送日：4月27日（月）  
再放送日：5月3日（日）

野菜や花の苗でにぎやかな花木流通センターを訪問。旬の野菜や加工品が豊かな「みのり館」も取材します。また、能登リポーターがキュウリの苗の定植や花の寄せ植えを体験。さらに、4月にオープンした「十文字うどん」の様子もご紹介！

### 来週の放送予定

#### 第1414回 お野菜キングダム5月号

放送日：5月4日（月）  
再放送日：5月10日（日）

お野菜キングダムの5月号。今回は、新たにとうもろこしの播種作業をおこないます。また、前回植えたナス・トマトの管理作業を学びます。

営農経済トピックは、各部署等からの情報をまとめ、毎週月曜日に発信しています。情報内容へのご意見・ご要望をおまちしております。

営農支援部 生産対策課（担当：浅野）TEL：027-220-2046

※次回は5月11日（月）発信予定です。